

四国ってどこ?
どんなところなの?

Where is Shikoku?

四国は日本の主要四島の中でも最も小さい島



四国の面積は18,800 km²。地球の面積が510,100,000 km²だから、およそ2713分の1と、一見かなり小さいです。
その70%以上が森林なので、とにかく自然が豊か。海山川の四季折々の景色やスポーツアクティビティも楽しめます。



Playground 聖地巡礼、四国八十八ヶ所めぐりで有名

四国にある、空海ゆかりの88の靈場を巡る四国遍路は、千年以上ものあいだ継承されてきた日本を代表する文化の一つとして知られています。
88靈場を巡るとご利益があると言われ、最近では聖地巡礼の島として訪れる外国人のお遍路さんを見かけることも増えてきました。
四国遍路のストーリーは日本遺産に認定されています。



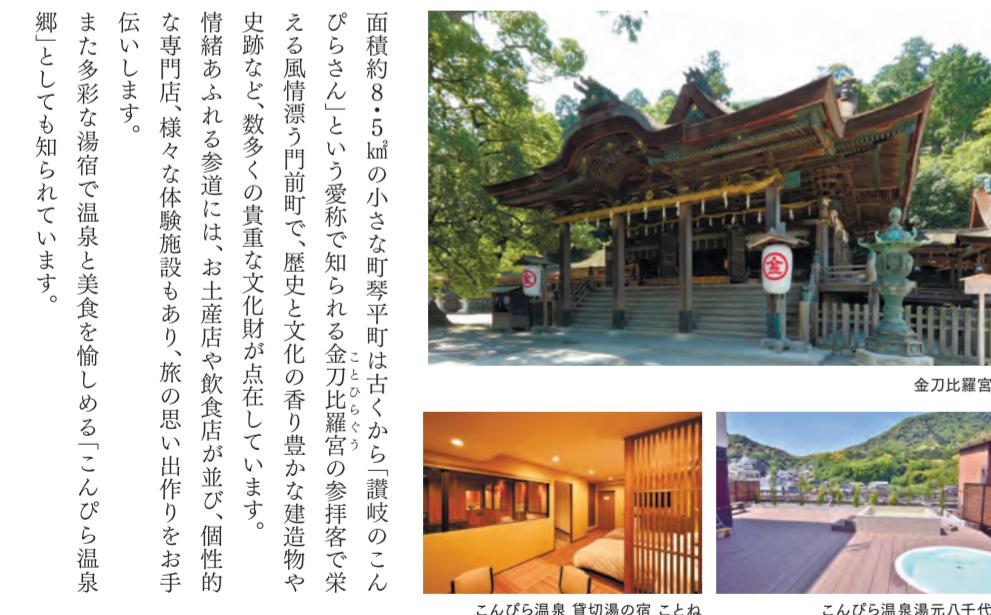
多様な風土や文化

北は日本最大の内海である瀬戸内海、南は世界最大である大洋、太平洋を望み、その間には四国を真っ二つに分ける四国山地がそびえ立ちます。

この大自然の重なりが、それぞれの地域に豊かで変化に富んだ風土や文化を育んできたのです。



金刀比羅宮 表書院



琴平町

Connect

DEEPを繋ぐ楽しみ。

DEEP KOTOHIRA ex.



呑象フリューリング
元祖喫店をリノベーションしたマイクロブルワリー。Barスペースでの飲食、テイクアウトもできます。



染匠 吉野屋
元祖喫店をリノベーションしたマイクロブルワリー。Barスペースでの飲食、テイクアウトもできます。



Don't tell Mama
ワイキキに魅せられ、スクオットランドの薫香を運ぶ、2022年開業の新店舗。現地調達品を含む、約70種類のボトルでアート作品を持ち帰って愛用いただけます。



にしきや
200年以上の歴史をもつ「和三盆」(砂糖の一種)を使いた、お干菓子を作りを体験できます。

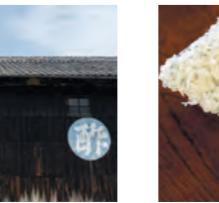
DEEP MITOYO ex.



漂流郵便局(栗島)
中田島の優しい人柄にふれながら、届き先の無い手紙に込められたメッセージに思いをはせる。



仁尾酢
創業約280年の米酢醸造元。白米酢のほか、焼元物を使用した「フルーツ酢」も人気があります。



手打うどん 渡辺
地元では知らない人がいないほど本格手打ちうどん店。井と覆う大きな天ぷらが迫力満点です。(要予約)

DEEP MIYOSHI ex.



妖怪ロード
山城町は見附城(こなきじいじ)の跡の地と呼ばれており、多くの妖怪のモニュメントがあります。



かかしの里
東祖谷の山奥に案山子の村があり、300体の案山子が所せましと飾られています。



祖谷のでこまわし
10サイズのじゃがいも、岩豆腐、餅圓などの中にはケーブルカーを利用した露天風呂なども存在しています。



大歩危祖谷温泉郷
大自然の中に温泉施設があり、中にはケーブルカーを利用した露天風呂なども存在しています。

DEEP CHUGEI ex.



鮎釣り(6月~9月末)
夏の風物詩でもある鮎釣り。シーズンには休憩室も開催され、釣ったての鮎を味わうことが出来ます。



奈半利古い町並み
馬路村の最奥、人口70人の小さな集落。現在は離れてリフレッシュするには最高のロケーションです。



最奥の集落【梁瀬】
馬路村の最奥、人口70人の小さな集落。現在は離れてリフレッシュするには最高のロケーションです。



安田町の推し店【萬葉】
地元でも知らない人がいる。知っている人は使ってくる。まさにDEEPな料理店です。

DEEP SHIKOKU
深・四國

琴平
三豊
三好
中芸

DEEP
SHIKOKUとは?

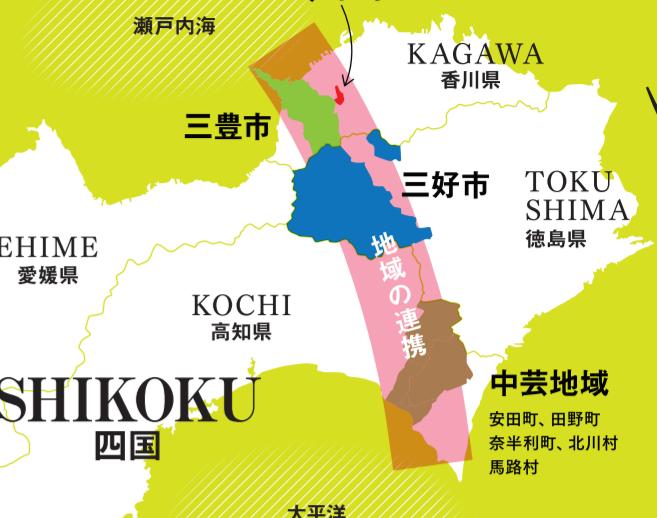
What is "Deep Shikoku"?

違いを味わう。

四国の4地域(琴平町、三豊市、三好市、中芸地域)が連携して、地域を繋ぐ新しい楽しみ方を探し提案する、四国の広域観光推進の取り組み「DEEP SHIKOKU」。

地域がそれぞれ取り組んできたこれまでの観光に、そのちょっと違う楽しみ方やマニアックなルート、知られる名店等を掘り起こしてガイドブックに載っていない楽しみ方を提案したり、歴史や文化、体験や気候風土、人柄の違いを味わう、DEEPな四国の楽しみ方を紹介します。

地域を深掘りする、地域を繋げ違いを味わう、それが「DEEP SHIKOKU」です。



DEEPなご当地○○見つけた!



こんぴらさんのご当地ソーフクリーム
かまたまソフト

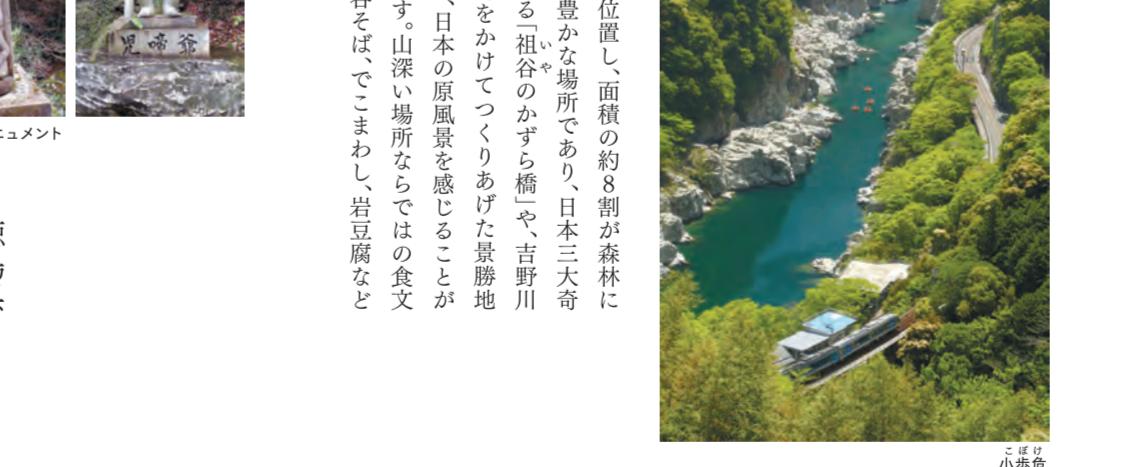


高知県
中芸地域
中芸
馬路村
北川村
安田町
奈半利町



海と山と川に囲まれ、農作物や魚介類の富庶と言われる高知県の東部に位置する5町村を誇りと呼ぶる食文化が特徴です。かつて西日本最大の森林鉄道が駆け巡った中芸は、今や日本一のゆず生産量を誇りとするその物語は日本遺産を認定されています。

Deep Shikoku



DEEP SHIKOKU
深・四國
琴平
三豊
三好
中芸

「遊」が違う。

その地域のアクティビティを楽しみ、
日常を眺めたり、
その地域にとつて特別な日に訪れる。
地域ごとに違う「遊び」を繋ぐことで
見えてくるものを感じることがある。

違いを知ることはもっと深く遊ぶと言うこと。

季節の 楽しみ



Season



アスポート アクティビティ

Sports activities

自然が濃い四国西園。
この大自然の思ひよよ
て作られた島は、ボート
アクティビティの宝庫で
ある。

世界大会が開催された
のが吉野川そのラフ
ティングは体力満点だし、
海で泳いながら珊瑚礁や
夕日を眺めたり、釣りも最高で、
リキヤンも多したり、とにかく遊びが続き。
地域ごとに違う表情を見
せる自然を楽しんで、四国
の深さにはまじっこ。



CLICK



それが特に地域色が濃く現
れていて、運転会うことが
出来れば、DEEPな体験になる
ことは間違いない。

「風」が違う。

雨の少ない瀬戸内側と
日本有数の降雨地帯である太平洋側、

そしてその2つを分かつ四国山地には
意外なことに雪も多い。

この原風景の味わいをぜひ感じてほしい。



三豊／瀬戸内海に浮かぶ島々

海



中芸／安田町から望む太平洋

山



三好／小歩危懸崖観音台
石鎚山（1,982m）や、剣山
の山が多く、急峻な山々が連
なる。南部は豪雨の瀬戸内海側
で、北部は豪雪の山地を
構成する四国山地。この山地を
南北で横たわる山脈の平洋側
に位置する。山の南北で気候が違
っているのだ。運転して山を抜け気候の違い、
太陽や風の違いを感じてほしい。

川



中芸／安田川
（国指定重要文化財 旧魚梁瀬森林鉄道施設 明神口橋）

水



四国の最も大きい河川—吉野川。日
本の三大暴れ川の1つで、三好市の
大歩危・小歩危では激流下りのラ
フティングや、ゆったり遊覧船下
りが楽しめる。
中芸を流れる安田川は、冬は本
州からの寒気が瀬戸内海の平洋側
を通り、そこで雪が降る。
川未来の自然体系かいも生き
ている。

もの作り

Handmade experience



その地域の伝統的な工芸品や
名物の作りから歴史文化
の裏側を知る深き体験が出来
る。地産品の工芸品学習にい
ば、現場で体験できるし、裏話
や秘話にも触れられる。

見聞き体験。その地の
城をもうとすれば、ちゃんと見
方が変わらへん様。そんじ
地域を遊びながら旅のドッポ
にハマっていく。

街を歩けば、何もない風景に街のすべてを感じ
じ世界が広がる。

街を歩けば、何もない風景に街のすべてを感じ
じられる路地を入れはさんでも載つてない
みの特徴を見つたり、タクシーで遠くの街
や店を巡るのも楽しみのひとつだ。

のんびり流れの時間、風の匂い、音、その
街の原風景を五感で味わおう。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違うかを知りたくなる。

お酒は本当にその土地のものが美味しいと感
じるのだろうか。水が合う、米があとと言うけ
れど、やはり飲んでみないと分からぬ。

地域には酒蔵が存続する特に中芸には
は3つの酒蔵があり、それそれが特徴をもつ
た味わいがある。

「水が遠えば酒の味も変わる。とよく聞
くけれど、同じ地域に幾つ酒蔵があるぐ、今
度はそれがどんなに違う